

# 試験養浜後の海浜状況

1. 令和6年4月実施の養浜（目的と方法）
2. 養浜箇所状況
3. 養浜後のモニタリング結果

# 1. 令和6年4月実施の養浜（目的と方法）

- ・養浜目的；七里ガ浜への養浜方法として、砂層厚によって流出状況が異なるかを調べる。岩盤が露出している箇所と砂浜が隣っている部分に養浜を実施した。

実施時期；令和6年3月27日～4月24日（仮設通路工含む。）

## 【仮設通路工】

令和5年4月に整正した養浜盛土の海側で、岩盤が露出し、不整地運搬車（クローラードンプ）の走行が困難な状況となったため、養浜盛土を切り崩し、仮設通路を整正することとした。

	(予定)	(実施)
工事延長	L = 約150m	128m
仮設通路工	V = 約700m <sup>3</sup>	620m <sup>3</sup>

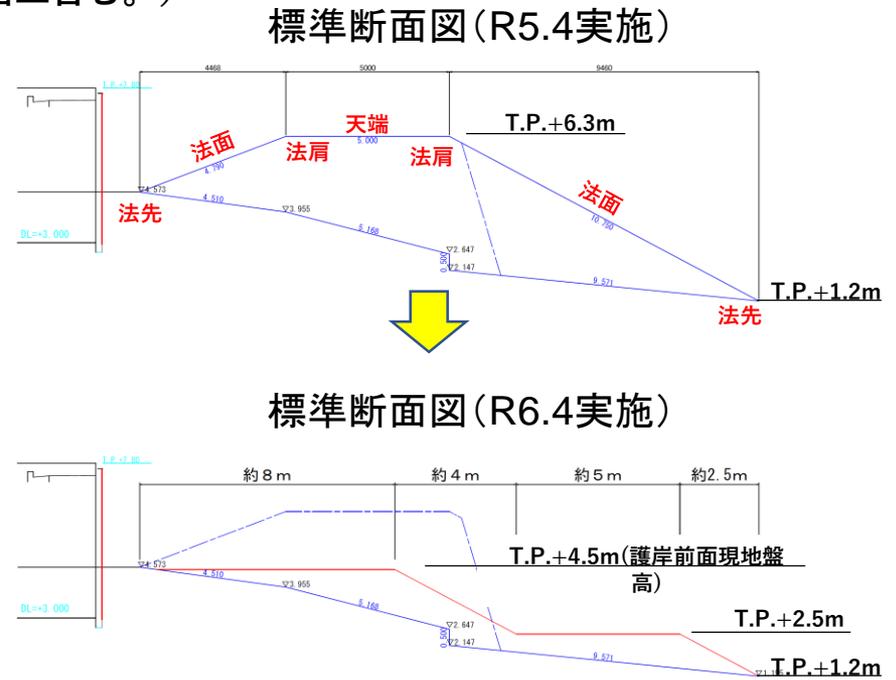
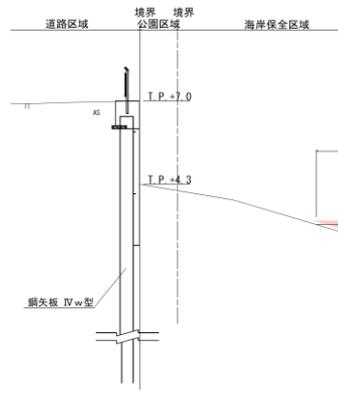


図1 仮設通路工

# 1. 令和6年4月実施の養浜（目的と方法）

## 【養浜工】

工事延長 L = 150~160m → 157m  
 養浜工 V = 約2,000m<sup>3</sup> → 1,717m<sup>3</sup>



標準断面図

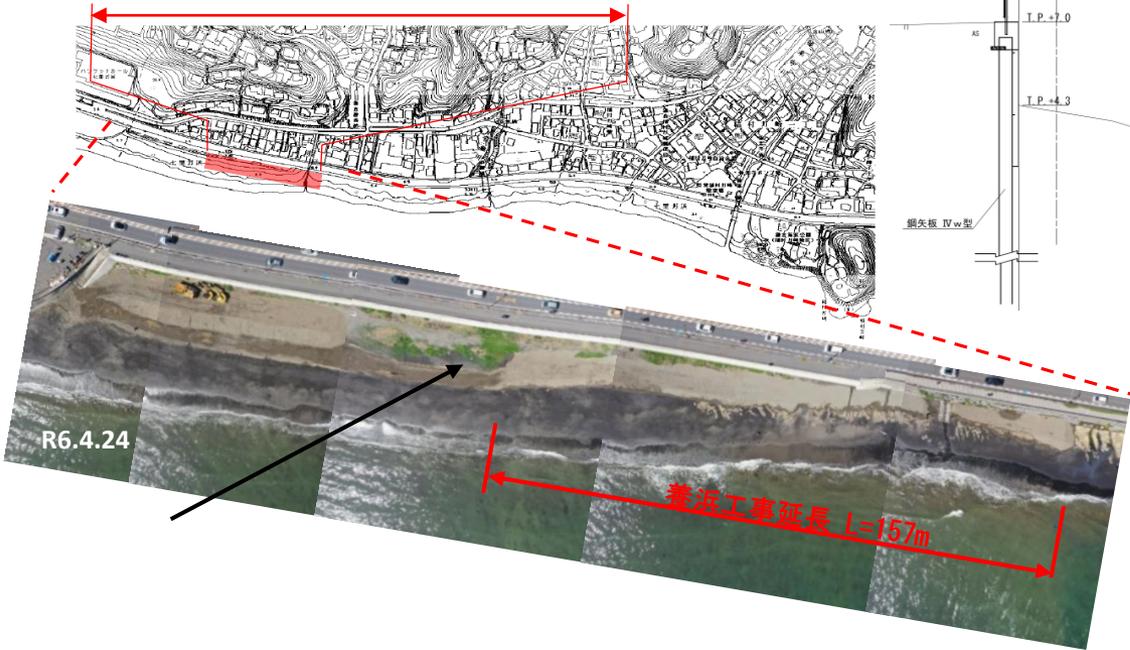
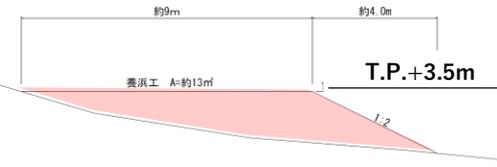


図2 令和6年4月の養浜位置及び断面

## 2. 養浜箇所 の 状況 ( R6.4実施仮設通路工 )

- ・ R5.4に実施した養浜工を仮設通路工に流用したが、元の盛土位置で波浪の影響は生じなかった。
- ・ 元の盛土工には、再びメヒシバが繁茂した。



図3(1) 仮設通路工の経時変化

## 2. 養浜箇所 の 状況 ( R6.4実施仮設通路工 )

- ・ 令和 6 年度 の 台風 接近 は 4 回 であ っ た が R5.4 実 施 の 養 浜 工 の 侵 食 は 生 じ な っ た 。
- ・ 一 方 、 仮 設 通 路 工 の 盛 土 は 、 令 和 7 年 1 月 ま で に 養 浜 工 の 前 面 は 半 分 ほど 流 出 し 、 露 岩 が 進 ん だ 。
- ・ R5.4 実 施 の 養 浜 工 と R6.4 実 施 の 盛 養 浜 工 の 間 の 仮 設 通 路 は ほ ぼ 流 出 し た 。



図3(2) 仮設通路工の経時変化

## 2. 養浜箇所 の 状況 ( R6.4実施養浜工 )

- ・ 令和6年8月16日に来襲した台風7号の後でも、一部の養浜工は残された。
- ・ その後、台風や前線・低気圧の通過に伴い、岩盤部での養浜工は道路護岸基部を除いてほぼ流出した。

2024年6月23日の前線通過時に流出



図4(1) 養浜工の経時変化 (稲村ヶ崎方向)

## 2. 養浜箇所 の 状況 ( R6.4実施養浜工 )

- ・ 2024年8月16日に来襲した台風7号の後でも、局所的な侵食はあるが、養浜工はほぼ残り、砂浜部での養浜工は若干削れた程度である。



図4(2) 養浜工の経時変化 (江の島方向)

## 2. 養浜箇所 の 状況（海浜植生：R5.4～R7.1）

- ・ 仮設通路（天端高T.P.+2.5m）で防護される範囲に、植生が繁茂した。



図5 養浜箇所の海浜植生の変化

# 3. 養浜後のモニタリング結果

・ドローン画像 全域

2024年9月4日



図6 ドローン画像（広域；2024年9月4日）

### 3. 養浜後のモニタリング結果

- ・ドローン画像 狭域①（養浜箇所とその東側近傍）（5時期）4/10, 9/11, 2/29, 9/4, 1/16



図7(1) ドローン画像（狭域①；2023年4月10日）

### 3. 養浜後のモニタリング結果

- ・ドローン画像 狭域①（養浜箇所とその東側近傍）（5時期）4/10, 9/11, 2/29, 9/4, 1/16



図7(2) ドローン画像（狭域①；2023年9月11日）

### 3. 養浜後のモニタリング結果

- ・ドローン画像 狭域①（養浜箇所とその東側近傍）（5時期）4/10, 9/11, 2/29, 9/4, 1/16



図7(3) ドローン画像（狭域①；2024年2月29日）

### 3. 養浜後のモニタリング結果

- ・ドローン画像 狭域①（養浜箇所とその東側近傍）（5時期）4/10, 9/11, 2/29, 9/4, 1/16



図7(4) ドローン画像（狭域①；2024年9月4日）

### 3. 養浜後のモニタリング結果

- ・ドローン画像 狭域①（養浜箇所とその東側近傍）（5時期）4/10, 9/11, 2/29, 9/4, 1/16



図7(5) ドローン画像（狭域①；2025年1月16日）

### 3. 養浜後のモニタリング結果

- ・ドローン画像 狭域②（極楽寺川右岸）（3時期） 2/29, 9/4, 1/16

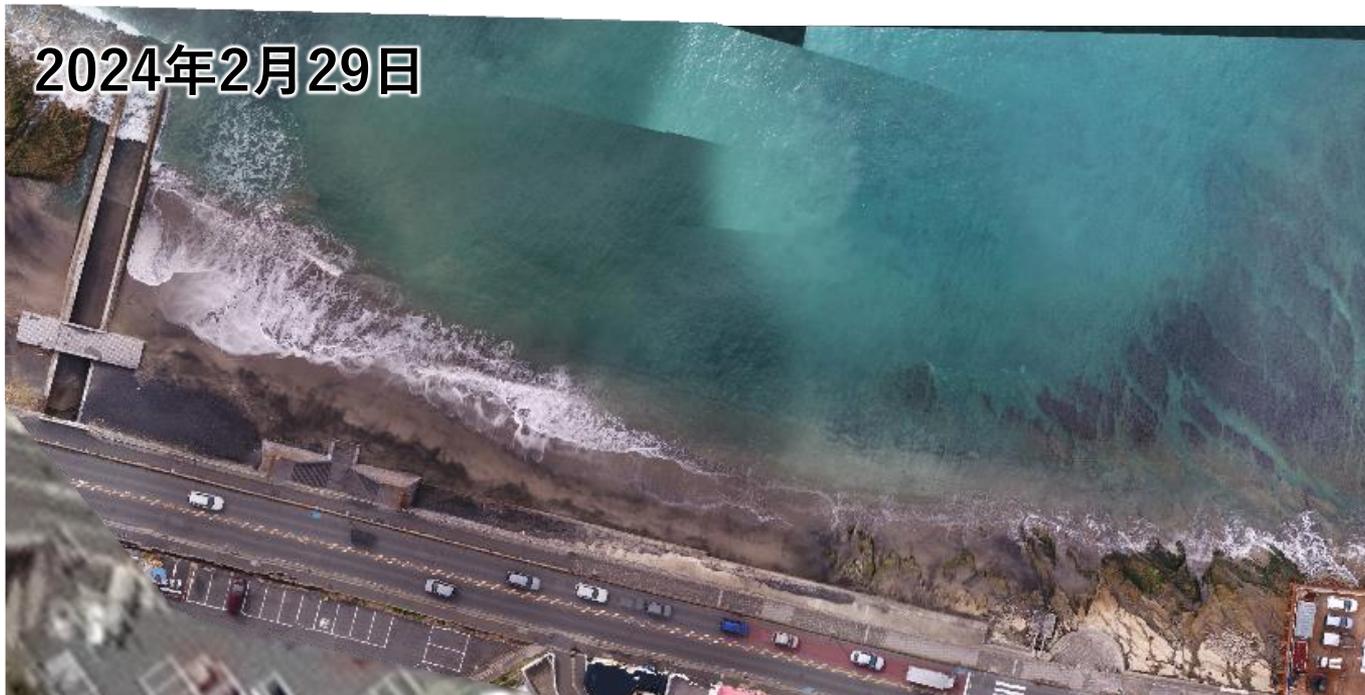


図8(1) ドローン画像（狭域②；2024年2月29日）

### 3. 養浜後のモニタリング結果

- ・ドローン画像 狭域②（極楽寺川右岸）（3時期） 2/29, 9/4, 1/16

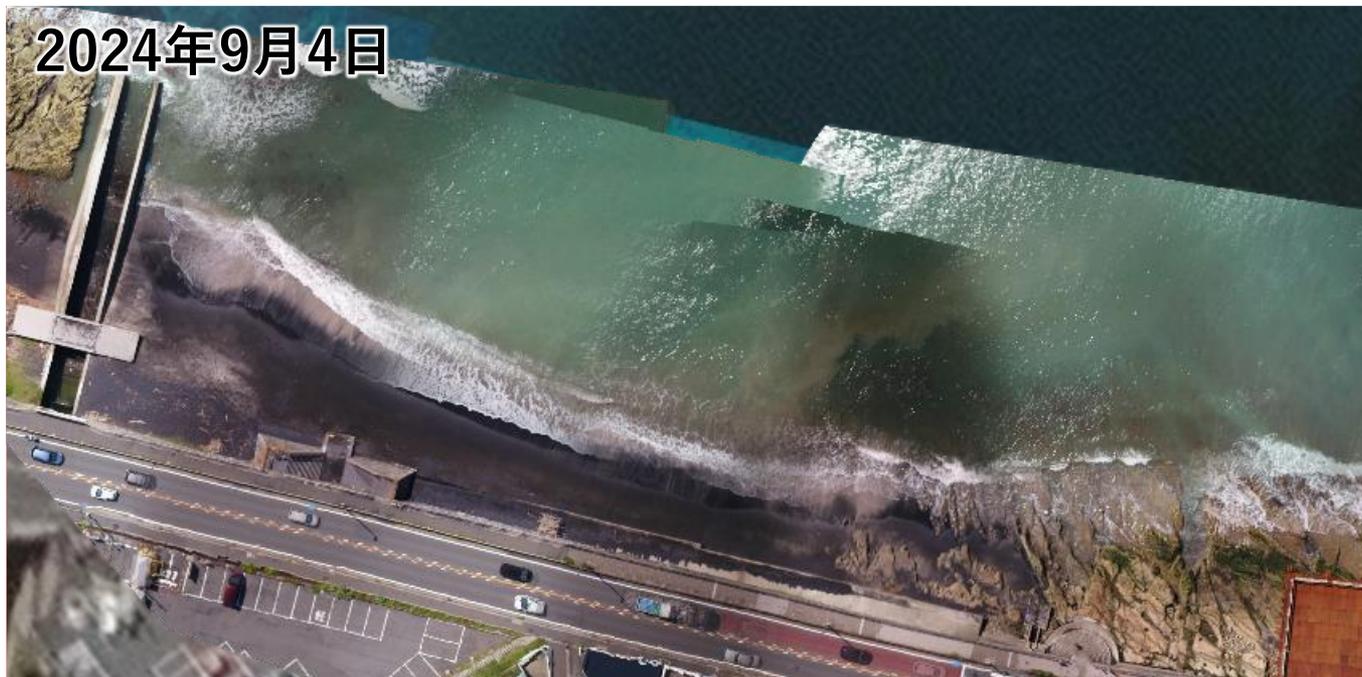


図8(2) ドローン画像（狭域②；2024年9月4日）

### 3. 養浜後のモニタリング結果

- ・ドローン画像 狭域②（極楽寺川右岸）（3時期） 2/29, 9/4, 1/16



図8(3) ドローン画像（狭域②； 2025年1月16日）

### 3. 養浜後のモニタリング結果

- ・タイムラプスカメラ設置による定点観測を実施中（2024年4月11日～2025年3月5日現在）

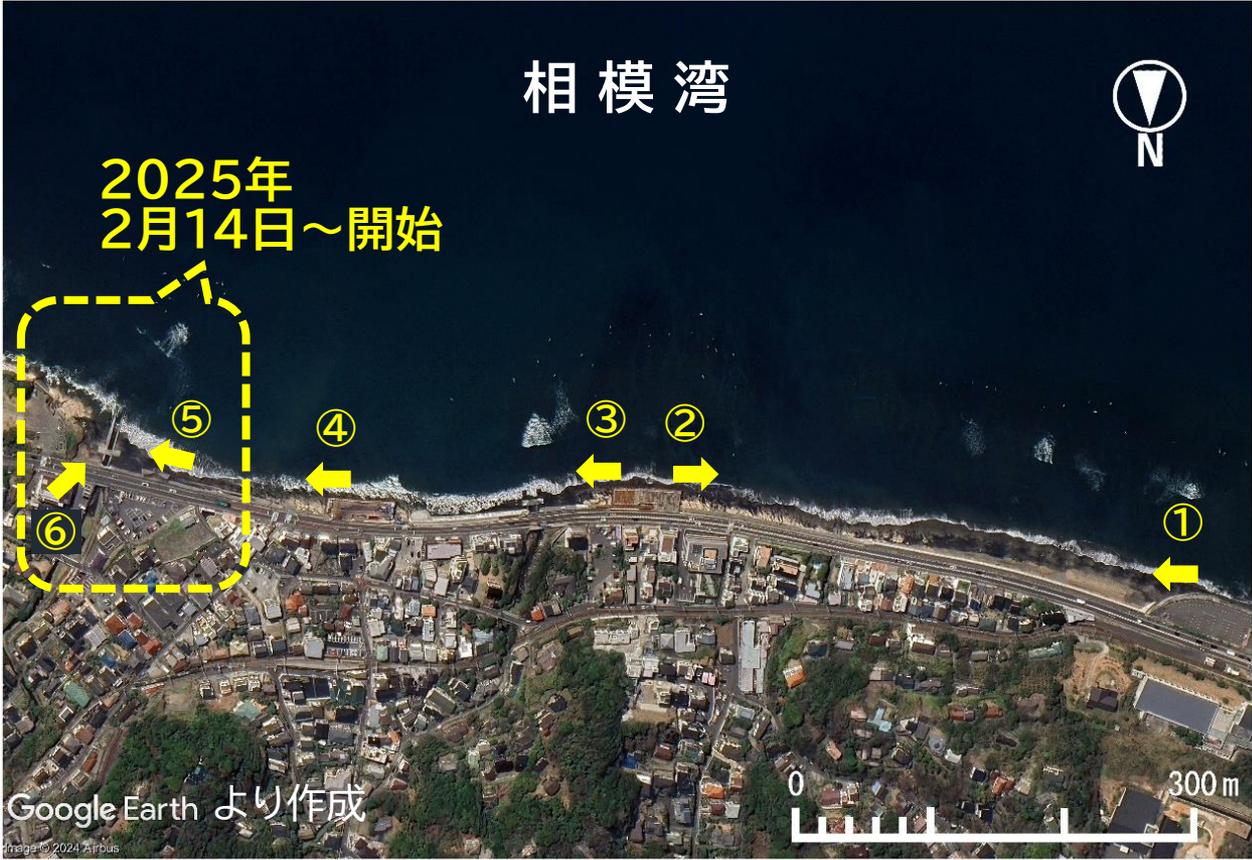


図9 タイムラプスカメラの設置地点

### 3. 養浜後のモニタリング結果

・タイムラプスカメラ（2024年11月27-28日の例）



図10(1) タイムラプスカメラの抽出映像の例

### 3. 養浜後のモニタリング結果（【紹介】R7.2～養浜工）

・タイムラプスカメラ（2025年2月14日設置状況・観測開始時の例）

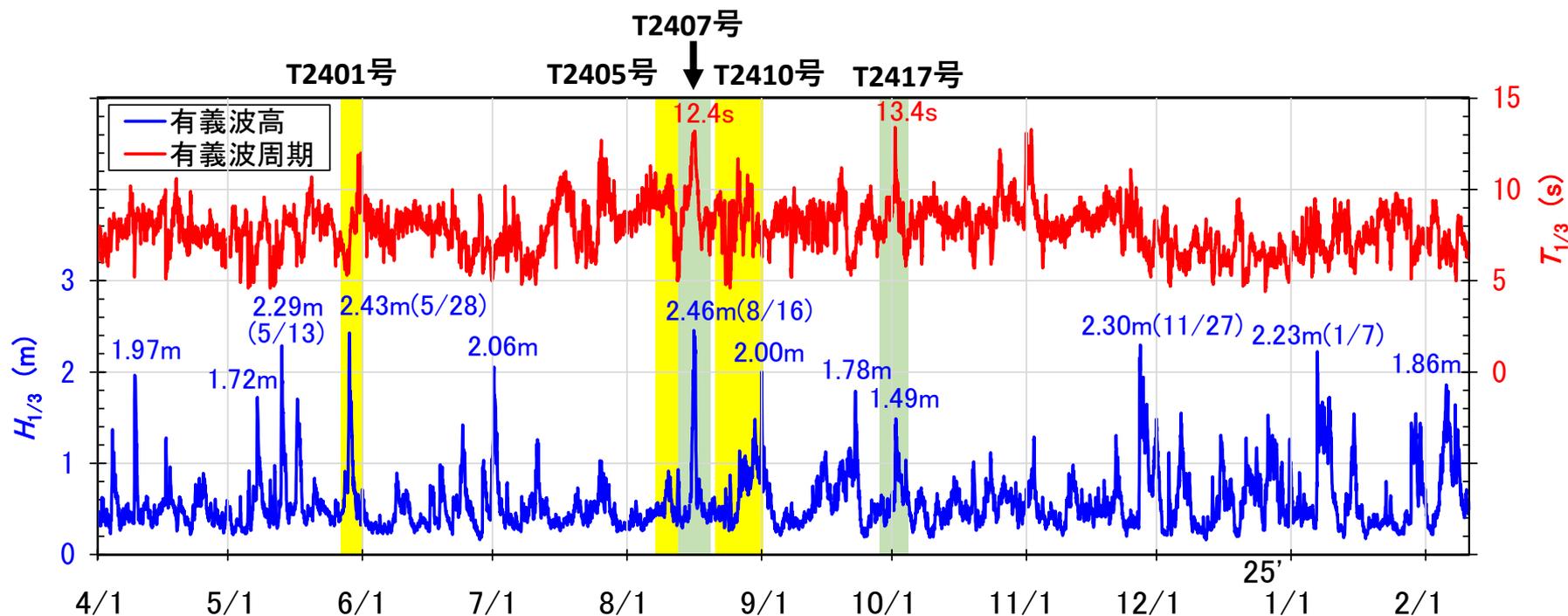
⑤養浜工モニタリング

⑥仮設通路工モニタリング



図10(2) タイムラプスカメラの抽出映像の例

### 3. 養浜後のモニタリング結果



2024/ 5/28 23:00  $H_{1/3} = 2.429$  m,  $T_{1/3} = 6.9$  s  
 2024/ 8/16 8:00  $H_{1/3} = 2.455$  m,  $T_{1/3} = 12.4$  s  
 2024/11/27 4:00  $H_{1/3} = 2.296$  m,  $T_{1/3} = 8.7$  s (前線の通過)

図11 平塚沖波浪観測所での観測結果と写真撮影時期

# 3. 養浜後のモニタリング結果

・タイムラプスカメラ (①プリンス駐車場)



図12(1) タイムラプスカメラの抽出映像の例

# 3. 養浜後のモニタリング結果

・タイムラプスカメラ (①プリンス駐車場)



図12(2) タイムラプスカメラの抽出映像の例

### 3. 養浜後のモニタリング結果

・タイムラプスカメラ (②江の島側構台,江の島方面)



図12(3) タイムラプスカメラの抽出映像の例

### 3. 養浜後のモニタリング結果

・タイムラプスカメラ (②江の島側構台,江の島方面)



図12(4) タイムラプスカメラの抽出映像の例

### 3. 養浜後のモニタリング結果

・タイムラプスカメラ (③江の島側構台, 稲村ヶ崎方面)



図12(5) タイムラプスカメラの抽出映像の例

### 3. 養浜後のモニタリング結果

・タイムラプスカメラ (③江の島側構台, 稲村ヶ崎方面)



図12(6) タイムラプスカメラの抽出映像の例

### 3. 養浜後のモニタリング結果

・タイムラプスカメラ (④稲村ヶ崎側構台)



図12(7) タイムラプスカメラの抽出映像の例

# 3. 養浜後のモニタリング結果

・タイムラプスカメラ (④稲村ヶ崎側構台)



図12(8) タイムラプスカメラの抽出映像の例

## まとめ

- 2023年4月に養浜工として実施し、2024年4月に天端を下げたプリンス駐車場東側の養浜工および前面の仮設通路は部分的に残っている。
- 2024年4月に実施した砂浜部での養浜工は若干削られたが、岩盤部での養浜工は道路護岸基部を除いてほぼ無くなり、東側ほど養浜工が削られる傾向がみられた。
- 極楽寺川右岸（西側）は、波に応じて汀線が変化したがる、円形階段付近では、露岩が進んでいる。
- 目に見えて堆積した箇所は見られない。
- 今回までの養浜では、盛土から削り取られた土砂量は少なかったため、養浜砂が汀線付近でとどまることで形成されるバームが明瞭に形成されるまでには至らなかった。